

ソフトウェア品質保証部長の会

「ソフトウェア品質保証部長の会」 活動(第5期)のご紹介

2014/11/25(火)

日立ソリューションズ 孫福

ソフトウェア品質保証部長の会

■はじめに

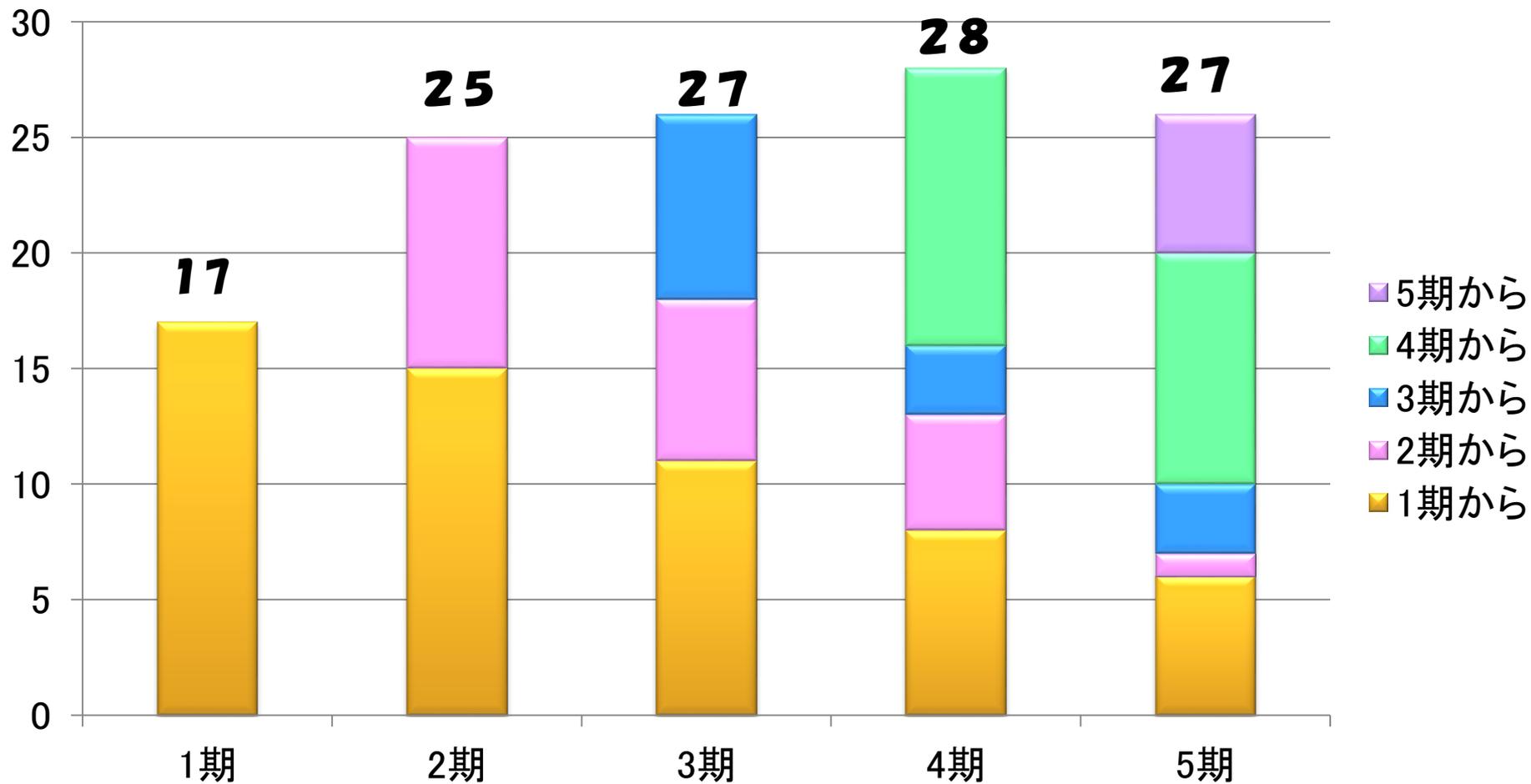
2009年11月に結成されたこの会も、活動が5年目となりました。

1年サイクルの活動として、ほぼ定着してきましたが、今年はさらに議論を深めるため、テーマの決定時期を早め、本日の発表に向けたディスカッションの回数も増やして準備してきました。

また、参加者自身による講演、事例発表を積極的に取り入れ、技術交流の場を増やし、相互理解を深めるよう活動してきました。

発表に先立ちまして、1年を振り返り活動内容をご紹介します。

参加者数の推移



活動推移

1期：立ち上げ

- ・ 情報交換
- ・ ネットワーク
- ・ 発表会

2期：充実化

- ・ 合宿
- ・ 活動レポートWeb掲載
- ・ 関西責任者の会発足

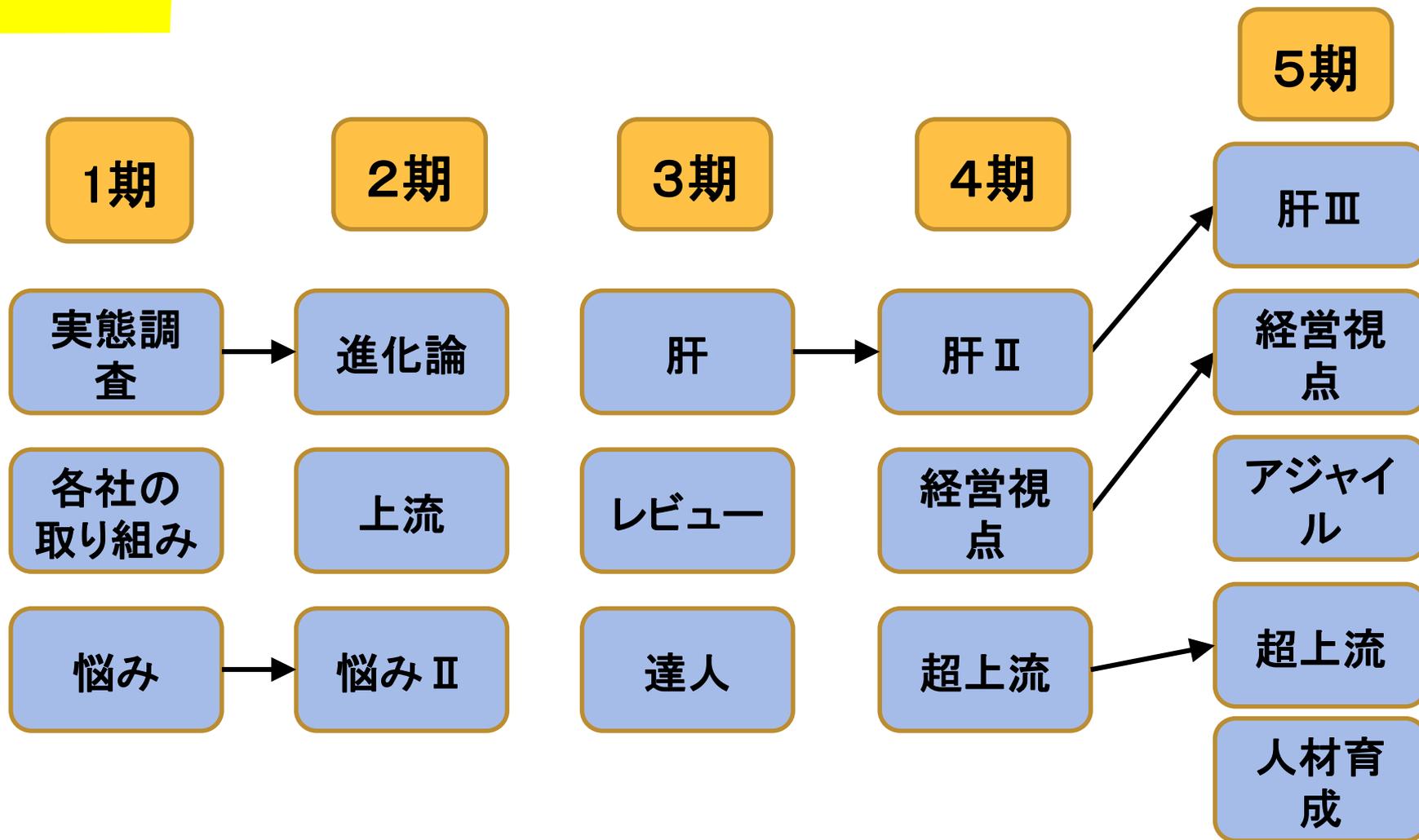
3期：進化

- ・ 中長期的視点
- ・ 活動報告書(全84ページ)

4～5期：経営視点

- ・ 企画メンバ強化
- ・ 新テーマ
- ・ SIG

これまでの活動テーマ



年間スケジュール

活動項目	2013年			2014年												
	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
主なイベント		11/29 △ ①			2/7~8 △ ④				6/4 ★	6/20 ★		9/10~12 ★ ⑪			11/25 △ ⑬	
講演＋討議 (毎月 第1水曜日)			12/11 △ ②	1/15 △ ③		3/5 △ ⑤	4/9 △ ⑥	5/14 △ ⑦	6/4 △ ⑧	7/2 △ ⑨	8/6 △ ⑩		10/8 △ ⑫			
SQIPシンポジウム 発表会に向けての スケジュール	マイルストーン →		テーマ選定	チーム編成	テーマ候補決定	チーム決定			発表 チーム決定		討議結果の 最終まとめ				発表資料作成	

進め方

毎回こんな内容で進めています..

1. はじめに (5分)
2. SQiP活動紹介 18:35~(15分)
研究会やセミナーなど
3. 講演 18:50~(60分)
著名人・参加者による講演とディスカッション
4. グループディスカッション 19:50~(70分)
5. 討論内容発表 21:00~(30分)
6. 解散 21:30

講演内容

(敬称略)

第1回 2013年11月29日(金) キックオフ

東洋大学 野中 誠

第4回 2014年2月7日(金)～8日(土):合宿 事例発表 4件

『東芝ソリューション品質保証の取り組みと課題』

内海 俊行(東芝ソリューション株式会社)

『アプリケーション点検による稼働後品質の向上』

臼杵 誠(富士通株式会社)

『品質作り込み目標値と稼働後トラブルの関係について』

衣川 潔(株式会社日立ソリューションズ)

『ATM監視運用ソリューションのご紹介とサービス品質』

宮本 利仁(日本ATM株式会社)

第5回 3月5日(水) 講演

『アジャイルプロセスの品質』(株)日立ソリューションズ 英 繁雄

第6回 4月9日(水) 講演

『「品質にしっかり取り組めば、組織は賢く、強く、幸せになれる」のために』

東洋大学 野中 誠

第7回 5月14日(水) 事例発表

『リンクレアの品質向上活動』(株)リンクレア 早崎 伸二

風景

講演・事例発表



合宿



グループ討論



活動アナウンス

- 毎月の活動レポートを
Webに掲載中
- 前期の活動報告書を作成
(全111ページ)

<http://juse-sqip.jp/bucho/index/>



ソフトウェア品質保証責任者の会

関西地区の活動紹介

対象：企業の品質保証責任者

内容：セミナーとディスカッションを月1回実施

役割を越えたディスカッションで品質意識を高める！

企業を越えたディスカッションで次の一手を考える！

費用：無料

場所：中央電気倶楽部（大阪市北区堂島）

会場の
トリビア

“大大阪時代”の昭和5年竣工
平成21年2月 経産省 近代化遺産認定

昭和初期を舞台にしたドラマ
の撮影にも使われています

歴史ある場所で未来をディスカッション



ソフトウェア品質保証部長の会 第5期成果発表会

司会 千綿 洋一 (株式会社ニコン)

(敬称略)

- | | | | |
|----------------------|--|---------------------|----------------|
| 13:00~13:10 | 開催の挨拶 | 大島 啓二 | もと(株)日立製作所 |
| 13:10~13:20 | ソフトウェア品質保証部長の会活動紹介 | 孫福 和彦 | (株)日立ソリューションズ |
| 13:20~14:20
(60分) | 基調講演 「iコンピテンシ・ディクショナリ」
奥村 有紀子 | IPA | 独立行政法人情報処理推進機構 |
| 14:20~14:30 | 休憩 (10分) | | |
| 14:30~15:00
(30分) | 成果発表1 流行りのアジャイル、品質保証部門は何するの?
水谷 誠 | アルファテック・ソリューションズ(株) | |
| 15:00~15:30
(30分) | 成果発表2 超上流からの品質保証Part II
内海 俊行 | 東芝ソリューション(株) | |
| 15:30~15:40 | 休憩 (10分) | | |
| 15:40~16:10
(30分) | 成果発表3 『ソフトウェア品質保証の肝』Part III(完結編)
池上 直之 | AJS(株) | |
| 16:10~16:40
(30分) | 成果発表4 ソフトウェア品質の向上に寄与する「効果的な人材育成」を考える
廣石 高 | 三菱電機(株) | |
| 16:40~17:10
(30分) | 成果発表5 経営視点から品質向上を考える
衣川 潔 | (株)日立ソリューションズ | |
| 17:10~17:20 | 終了あいさつ | 永田 哲 | もとキヤノン(株) |

ソフトウェア品質保証部長の会

それでは
発表をお楽しみに！

ソフトウェア品質保証部長の会

付録

- ・発表概要
- ・メンバー紹介
- ・参加者募集のお知らせ

第1部(アジャイル)

テーマ:『流行りのアジャイル、品質保証部門は何するの?』

発表者:水谷 誠 アルファテック・ソリューションズ(株)

【アブストラクト】

動くものを早くお客様に提供してフィードバックを得ることで、“顧客満足度向上”を目指すアジャイル開発。

品質保証部門としても是非取り組んで行きたいものです。

しかし、これまでのウォーターフォールを前提とした伝統的な品質保証のアプローチではうまくいかないことも多いようです。

アジャイル開発での品質保証部門の活動について、実際の失敗事例や成功事例を考察し、今後の提案や品質保証部員に求められるスキルセットなどについて考えていきたいと思います。

第2部(超上流)

テーマ:『超上流からの品質保証 Part II』

発表者:内海 俊行 東芝ソリューション(株)

【アブストラクト】

私たち「SQiPソフトウェア品質保証部長の会」では、昨年度、部長の会参加企業を対象に、超上流の品質保証の実態調査を実施し、企画・提案プロセスの現状、品質保証部門の関わり方等をシンポジウムで紹介しました。昨年度の要望もあり、今年度は各社の品質保証部門の具体的活動事例を紹介します。

一方、「現在の品質保証活動は本当に顧客が求めることなのだろうか？」顧客満足のために品質保証部門が実施すべきことを各知識体系や企業が発注側として求める情報を収集して分類してみました。

これを元に、今後の品質保証活動をより役立つものとすべく超上流での品質保証について議論した内容を紹介します。

品質保証活動を推進するにあたって、開発現場の皆さんのヒントになれば幸いです。

第3部(品質保証の肝)

テーマ:『ソフトウェア品質保証の肝Part III』

発表者:池上 直之 AJS(株)

【アブストラクト】

“品質保証プロセスに必要な仕組みはわかっているが、現場ではうまく運用できていない”と悩んでいる品質保証部門やプロジェクトリーダーは意外と多いかもしれません。

一方で、ちょっとした工夫や考え方の修正で悩みを解決してきた経験者も多いようです。

このような経験を収集して“品質保証の肝”として整理し続けてきました。“品質保証の肝”活動は、今年が3年目になります。

これまでの肝をSQuBOK体系に当てはめて考察し、3年間の集大成を発表します。

第4部(人材育成)

●グループ4「人材育成」

タイトル:ソフトウェア品質の向上に寄与する「効果的な人材育成」を考える

発表者:廣石 高(三菱電機 株式会社)

【アブストラクト】

第5期・グループ4では、「人材育成」について検討してきました。

今回の成果発表会では、以下の流れで発表を行います。

まず、ソフトウェアの品質向上という命題における「人材育成の重要性」を再認識するとともに、「人材育成を検討することの難しさ」を説明したいと考えます。

グループ内での議論においても、皆が人材育成の重要性を感じているものの、議論を体系的にまとめていくことが難しく苦労しました。

そこで、今回は、その前提をふまえた上で、今我々が検討できる人材育成の考え方や方法論を掘り下げました。議論の発散のもととなる、組織の違いや育成ターゲットの違いに捉われず、普遍的な視点での「効果的な人材育成策」を考えてみました。

第4部(人材育成)

グループ内での、メンバーの知識、経験則やディスカッションでのアイデア出しに加え、2014SQiPシンポジウムのSIG「人材育成」の議論にて得られた情報等、外部の情報を加え、効果的な育成策を検討しました。

グループでの検討の成果として、以下の内容を中心に報告いたします。

- ①人材育成には戦略が必要である。人材を層別にモデル化し施策を考えることや、育成ターゲットを分析した上でその人に合った教育を実施することが有効である。
- ②「経験を積ませること」、「対象者の意識付けを図ること」が重要である。これに対しては「権限と責任の委譲」、「ジョブローテーション」といった施策が有効である。
- ③これら有効といえる育成施策は、一方でリスクのある投資という側面がある。そのため経営的観点での育成戦略が必要である。

第5部(経営視点)

テーマ:『会社発展に寄与する真の品質向上活動とは??』

発表者:衣川 潔 (株式会社 日立ソリューションズ)

【アブストラクト】

品証部門は、お客様が満足する価値を提供するために、提供する製品・サービスの品質を保証する活動をしています。

しかし、お客様が満足する価値を提供しても、会社として利益を上げられなければ、持続的にお客様が満足する価値を提供することはできません。

そこで、当グループでは「コスト低減」「売上向上」の2つの観点で利益を捉え、品証部門の活動との関係を整理し、「こんなことをすれば持続的にお客様への価値提供にもっと貢献できる」といったことについて討論してきました。

組織を幸せにし、お客様も幸せになる品質活動を目指すにはどうすれば良いのでしょうか？

この発表が、皆さんの活動の参考になれば幸いです。

メンバー紹介(1) 敬称略

氏名(敬称略)	所属
藤川 昌彦	アズビル株式会社
池上 直之	AJS株式会社
佐藤 孝司	日本電気株式会社
江口 達夫	アヴァシス株式会社
梯 雅人	株式会社日立製作所
川原 章義	日本システム株式会社
鎌倉 洋一	株式会社富士通ミッションクリティカルシステムズ
千綿 洋一	株式会社ニコンシステム
村野 耕一	ブリヂストンソフトウェア株式会社
川田 葉子	株式会社構造計画研究所
小林 康弘	株式会社日立情報制御ソリューションズ

メンバー紹介 (2) 敬称略

氏名(敬称略)	所属
早崎 伸二	株式会社リンクレア
中山 登志明	株式会社インテック
水谷 誠	アルファテック・ソリューションズ株式会社
山崎 建	クオリカ株式会社
大石 晃裕	株式会社日立製作所
杉野 晴江	NECソリューションイノベータ株式会社
村田 和永	TIS株式会社
浜野 義哉	永山コンピューターサービス株式会社
松木 晋祐	株式会社ACCESS
廣石 高	三菱電機株式会社

メンバー紹介(3) 敬称略

氏名(敬称略)	所属
臼杵 誠	富士通株式会社
宮本 利仁	日本ATM株式会社
内海 俊行	東芝ソリューション株式会社
衣川 潔	株式会社日立ソリューションズ
佐々木 方規	株式会社ベリサーブ
佐野 健士	日本アイ・ビー・エム株式会社

企画委員の紹介 敬称略

氏名(敬称略)	所属
野中 誠	東洋大学/SQiP運営委員会委員長
足立 久美	デンソー
飯塚 悦功	東京大学名誉教授
池田 暁	NPO法人 ASTER
江口 達夫	アヴァシス
大島 啓二	もと日立製作所
梯 雅人	日立製作所
川原 章義	日本システム
千綿 洋一	ニコンシステム
永田 哲	もとキヤノン
西 康晴	電気通信大学
細川 宣啓	日本IBM
誉田 直美	日本電気
孫福 和彦	日立ソリューションズ
保田 勝通	もと日立製作所

ソフトウェア品質保証部長の会

end